

## 愛西市巡回バス運行検討委員会会議録（概要）

会 議 名	平成 23 年度 第 1 回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成 23 年 10 月 31 日（月）午前 9 時 00 分から午前 10 時 37 分まで
開 催 場 所	愛西市佐屋保健センター 2 階会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	飯田雅美、畑 朝子、太田邦雄
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>（1）平成 21 年度改訂後 2 年間の利用実績について</p> <p>（2）巡回バスの見直しについて</p> <p>（3）その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1 人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>巡回バス月別乗車一覧</p> <p>巡回バス乗客数調査</p> <p>停留所別乗客数</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	推 薦 母 体	備 考
委 員 長	前野 俊雄	高齢者代表	
委 員	加藤 英明	総代会	
〃	黒宮 光世	総代会	
〃	鷺野 正昭	総代会	
〃	八木 忠彦	総代会	
〃	横井 則子	女性代表	
〃	渡辺 千鶴子	女性代表	
〃	服部 愛子	女性代表	
〃	八木 香代子	女性代表	
〃	水野 壽里	市民代表	
〃	横井 照雄	市民代表	
〃	吉田 高久	高齢者代表	
〃	山田 晋	高齢者代表	
〃	田中 充	高齢者代表	
〃	西村 幸雄	高齢者代表	
〃	大宮 國昭	高齢者代表	
〃	鈴木 實	高齢者代表	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
立田総合支所長	宇佐見 征弘	
八開総合支所長	諏訪 勝三	
佐織総合支所長	八木 正巳	

事務局

氏 名	氏 名
石原 光	猪飼 明
奥田 哲弘	伊藤 靖幸

## 審議経過

発言者	内容（概要）
<p>委員長</p> <p>総務部長</p>	<p><b>あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長よりあいさつ 今年度第1回の会議を開きますが、平成21年改訂後の利用実績について、後ほど事務局より報告します。 今日は、運行の見直しを含めて今後の巡回バスについて検討していただきたいと思います。</li> <li>・総務部長よりあいさつ 早朝よりお集まりいただきありがとうございます。 住民から愛されるバスとなるよう委員の皆さんと協力して検討していきたいと思いますのでよろしくお願いします。</li> </ul>
<p>委員長</p> <p>事務局</p>	<p><b>1 平成21年改訂後2年間の利用実績について</b></p> <p>平成21年改訂後の利用実績について、事務局から説明しますので、お聞き取り願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 巡回バス月別乗車一覧、巡回バス乗客数調査、停留所別乗客数の概要説明</li> </ul>
<p>委員長</p>	<p>事務局から説明がありました、ご質問等ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>利用実績について、佐屋、佐織ルートが減少傾向にあるがその要因はなんですか。</p> <p>庁舎間ルートは運行本数が少ない割には1日あたりの利用人数が多いが、どのような方が利用しているか把握していますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>佐屋ルートの減少については、市江方面の老人福祉センターを經由するバスが立田大橋を渡り福原地区も經由するため、30分ほど余分に時間がかかることとなり、乗車を控える方がいたのではないかと思います。</p> <p>資料からもわかりますが、決して福原地区の利用がない訳ではなく、市民ではないかもしれないが、時期によっては福原方面から佐屋駅への往復に利用されている実績もあります。</p> <p>佐織ルートについては、変動は少ないが改訂によって時刻が変わって、福祉センターでの滞在時間が少ないことが要因ではないかと考えます。</p> <p>立田ルートも減少しているが、要因については特に思い当たるところがありません。</p> <p>庁舎間ルートが増えていることについては、立田社会福祉会館へ行く方が乗り継ぎなどで利用しているということを知っています。</p>
<p>委員</p>	<p>今までルート変更や時刻改正などで検討してきましたが、そろそろ結論を出す時期に来ているのではないかと。</p>

	<p>利用人数の増減で検討しては答えは出ない。</p>
委員	<p>結論とはどういうことですか。</p>
委員	<p>利用人数が少ないところはバスを廃止して、タクシーチケットを配布するといったことも検討したほうがよいのではないかとことです。 こういったことも意見を出し合っていないと前へ進んでいかない。</p>
委員長	<p>今の意見に対して何かご意見等ありますか。</p>
委員	<p>(以後委員の発言を列記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用人数を増やすことも検討委員会で考えていくべきではないか。 ワーキンググループをつくり、月1回くらいでももう少し具体的な検討をしていくことも必要だと思う。</li> <li>・実際に利用する地区の方で話し合うことが必要</li> <li>・合併により、今までなかった立田・八開地区に巡回バスを試行しており、まだ継続中なのではないか。</li> <li>・バスの利用者がなくても運行させるには多大な費用がかかるので、空車が多いバスを継続させるのはどうかと思う。</li> <li>・高齢化社会となり、自動車を運転できなくなる高齢者も増えてくるので、もう少し長い目でみたほうがよい。</li> <li>・タクシーチケットの配布基準も考えていかないといけない。</li> <li>・福祉バスではなく、巡回バスという方向性で検討する必要がある。</li> </ul>
事務局	<p><b>2 巡回バス運行の見直しについて</b></p> <p>今回お渡しした資料を基に、今年度内に佐屋地区の一部改正を検討しております。</p> <p>有料化の実施については、新たに組織を設けて検討する必要がありますが、検討委員会としての意見をお願いしたいと思います。</p> <p>なお、佐屋ルート一部変更の内容については、次回の検討委員会で配布させていただきます。</p>
委員長	<p>みなさん巡回バスの見直しについては必要だと考えていらっしゃるようなので、次回の会議であらためて検討するようにしてはどうか。</p>
委員	<p>検討委員会発足当時の資料に巡回バスのあるべき姿というものが書かれているので、それを再度検証して進めていってはどうか。</p>
委員長	<p>次回の委員会での検討内容について、何かご意見ございますか。</p>
委員	<p>一度、巡回バスに乗ってみないと分からないこともある。</p>

	<p>漠然と巡回バスの見直しでは答えが出ないので、事務局からの案を出してほしい。</p>
委員	<p>有料化については費用と時間がかかるということなので、利用が少ないバスについて、どうしたらいいかを考えたほうがよい。</p> <p>今まで何度もルートや時刻の変更などを行ってきたが、利用が大幅に増えてきたわけではないので、検討内容を絞りこんで考えるべきだと思う。</p>
委員長	<p>それでは、「3. その他」に入りますが、何かご意見ございますか。</p>
委員	<p>今回の会議ですが、事務局提案のダイヤ改正とは別に、現行のバスをいかに利用してもらうかを検討してはどうか。</p>
委員長	<p>他に無いようなので、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>有料化についてですが、費用もかかるが、それ以前にバス停やルートなどを根本的に見直さないといけません。また、実際に有料化を実施すると、国や県の機関などを含めた地域公共交通会議で検討しないといけません。</p>
委員	<p>愛知県下で有料のところはどのくらいありますか。</p>
事務局	<p>市町村によりさまざまな形態があるが、7～8割くらいのところが有料となっています。</p>
委員	<p>そういうことであれば、財政状況が厳しいなか、有料化にして市民も負担すべきであると思う。</p>
委員	<p>有料化が基本であると思う。</p> <p>また、現在は運行本数が少なく、利用したい時間に利用できないということもあると思うので、有料化にして運行本数を増やしてはどうかと思う。</p> <p>今回の会議にはこういった点に絞っていただきたい。</p>
事務局	<p>それでは今回の会議ですが、佐屋地区の一部変更を来年1月に予定しているので、11月中旬くらい開催が望ましいと思います。</p>
委員	<p>今回は、委員それぞれが案を持ち寄って検討する方法がいいと思います。</p> <p>地区ごとに検討しては意見がまとまらないと思うので、検討委員会で決定していけばいいと思う。</p>
総務部長	<p>市としても委員会へ方針を示し、委員会としての方針も決定する時期にきていると考えている。</p>

<p>事務局</p>	<p>地区ごとに様々な事情はあると思うが、愛西市全体として考えていただきたい。</p> <p>また、市の方針として、費用対効果という議論もあり、有効的な事業については予算も計上されるが、効果の少ない事業については見直し、又はそれに変わる事業を検討していかなければならない。そういうことも含めて検討していただければと思っています。</p> <p>来年度も委員会を継続させていくため予算を計上する予定でいますが、今後の検討委員会の状況により判断させていただきます。</p> <p>事務局としましては、市民のすべてが満足するような完全なバスルートは無いと考えておりますので、今後も検討委員会は存続させて検証していきたいと考えております。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは本日の検討委員会は終了したいと思います。長時間ありがとうございました。</p>